

田附興風会医学研究所北野病院（大阪府）

病床数

741床

病院の特徴

設立の趣旨に基づいた病院全体を臨床研究所とした臨床的研究のほか、基礎研究設備も充実しており、国際レベルの研究が伝統的に継続されている。

1985年には、特定公益増進法人の指定を受け、医学研究所では文部科学省科学研究費補助金（いわゆる科研費）を受給して、特に腫瘍学に関する活発な基礎的、臨床的研究が行われている。

京都大学や国内外の他施設との共同研究や人的交流も盛んであり、研究のレベルは非常に高い。新病院では放射線機器が充実され、MRIや血管造影装置の更新と共に、リニアック、ハイパーナイフが新設された。

医師数

200名（2007年4月1日現在）

初期研修医定員 1年次

単独型 12名（2007年実績）/たすきがけ 3名（2007年実績）

// 2年次

単独型 11名（2007年実績）/たすきがけ 3名（2007年実績）

処遇

【1年目】月例給与：240,000円+※当直手当：100,000円前後（月4～5回）

※6月より支給

夏季賞与：70,000円 年末賞与：200,000円 通勤手当別途支給（月額上限50,000円）

年収総額約410万円前後

【2年目】月例給与：280,000円 + 当直手当：100,000円前後（月4～5回）

夏季賞与：100,000円 年末賞与：250,000円 通勤手当別途支給（月額上限50,000円）

年収総額約460万円前後

研修プログラムの特徴

全ての医師に義務付けられることになった臨床研修必修化の理念は、「医師としての人格を涵養し、将来の専門性にかかわらず、医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリケアの基本的な診療能力（態度、技能、知識）を身につける」ということであるが、この理念に基づき、北野病院各科および研修協力病院、ならびに地域

の診療所や福祉施設、保健所等との連携のもとに2年間のローテーションを行う研修プログラムである。

研修医から学生さんへのメッセージ

北野病院は大阪市の中心に位置し、近畿一円より患者様が集まり、我々研修医は common disease から専門性の高い疾患まで幅広い症例を数多く経験することができます。インターネットなどの環境もよく、最新の設備で充実した研修を行うことができます。横のつながりが良く、他科へのコンサルトは非常にしやすい環境です。研修医の人数は多く、毎日楽しく研修しています。新研修医制度が始まり、研修の環境は大きく変化する中、労働衛生、待遇、教育システムその他の面で改良がすすめられています。当直体制も平成16年秋より新しくなり、緻密な指導のもと安心して当直業務を行うことができます。

研修スケジュール（年間）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
一年次	内科						外科			救急	麻酔科	
二年次	小児科	産婦人科		精神科	<small>地域保健・医療</small>		選択科 (胸外・脳外・整形・泌尿・放射・救急部・麻)					